

■いかつり ぎょぎょう せんもんきゅう がっかしけんもんだい こうひょう
うよう

1. () するめいかの ぎょじょうは おもに きゅうしゅう から ちばけんの たいへいようがわ である。
2. () きたたいへいようでは なつに あかいかの ぎょじょうが できる。
3. () いかつりぎょせんの おおきさは 10とん から 138とん である。
4. () じどういかつりきの さゆうには まきあげりーる (どらむ) が ついている。
5. () じどういかつりきは 1だいずつ うごかすことは できない。
6. () じどういかつりきは まきあげの はやさを かえることが できる。
7. () いかつりぎょせんでは いかの むれを あつめるために しゅうぎょうを つかう。
8. () しーあんかー (ばらあんかー) は ふねを ぎょじょうに とどめるための あんかーである。
9. () しーあんかーは ふねの とともに つんである。
10. () すばんかーは ふねを かぜの ほうこうに まっすぐに むけるための ほ である。
11. () ちゅうがた いかつりぎょせんには いかを こおらせる とうけつこが ついている。
12. () にほんで いちばん おおく とれる いかは あかいか である。
13. () するめいかは ひかりに あつまる せいしつが ある。

14. () するめいかの じゅみょうは 1ねんかん である。
15. () つりいとに おもり (ふんどう) は つけない。
16. () つりあげた いかは おおきさごとに せんべつして ぱんだてを
おこなう。
17. () ぱんだては いかの ねだんに えいきょうするため ていねいに
おこなう。
18. () するめいかは さしみで たべられる。